

JPFISM誌の現状とJPFISM誌へのご投稿のご案内

2012年5月25日、本学会待望の英文誌 (*The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine: JPFISM*) Vol.1, No.1 が予定通り刊行されました。本創刊号には、*Editorial Article*:3件、*Review Article*:13篇、*Short Review Article*:7編、*Regular Article*:4編が掲載され、総ページ数も約200頁となりました。また、*JPFISM* 誌に掲載された論文の和文抄録を体力科学誌に載せ、会員の皆様方にその内容をお読みいただくように工夫いたしました。今後もしばらくはこのスタイルを踏襲したいと思います。

7月25日には、*JPFISM Vol.1, No.2* が予定通り刊行されます。現時点での編集作業はほぼ順調に進行しております。このような段階に至るまでには、著者の先生方、査読者の先生方、編集委員の諸先生および事務局の皆様方をはじめとする多くの皆様方より多大なご支援・ご指導・ご協力・ご尽力を賜りました。編集委員会を代表してここに厚く御礼を申し上げます。

JPFISM 誌は我が国のみならず、近隣のアジア諸国を中心として広く世界の研究者の研究成果を発信する為に刊行されました。現在までに、本学会員に加え、スペイン、ギリシャ、トルコ、中国、台湾および韓国などの研究者から投稿されております。当面の*JPFISM* 誌はアジアをリードする体力・スポーツ医学雑誌を目指すと共に、世界に通ずる学術雑誌となるように、他の研究者が本*JPFISM* 誌から引用されるような内容に方向づけられるよう会員の皆様よりご協力・ご支援をいただき乍らさらに努力して参りたいと思います。インパクトファクターも当面は1~2を目指す所存であります。また、*JPFISM* 誌に掲載された論文を*J-STAGE* から9月より閲覧できるようにするため、現在関係機関と綿密に打ち合わせを行っているところです。*JPFISM* 誌が閲覧できるようになった際には、本誌及び本学会HPで皆様方に至急お伝え致します。

本年度からは*JPFISM* 誌の編集委員会のメンバーも総勢31名となり、さらに充実して参りましたので、今後、*JPFISM* 誌に本学会会員の皆様方からの積極的な多数のご投稿を是非お願い申し上げます。

此の度、5月に刊行された本学会機関誌 *JPFISM* 誌刊行の現状を皆様方にお伝えすると共に、*JPFISM* 誌へのご投稿をここに懇願させていただきます。

日本体力医学会編集委員会

委員長：鈴木 政 登

副委員長：今 泉 和 彦